

# カメラがとらえた2010年の観光業界



5～10月に開かれる上海万博を前に本紙が現地レポート。日本館も个性的外観がすでに完成(3月20日付)



新幹線延伸を控えた青森、鹿児島両県が誘客へ共同キャンペーン。両県知事もそれぞれの魅力をアピール(2月13日付)



本社主催の人気温泉旅館ホテル250選認定証授与式。業界から約500人が集まった(1月30日付)



政府行政刷新会議の事業仕分けでJNTO4事業も議論に。誘客3事業を民間に委ねるなどと判断される(5月15日付)



日観協総会で新会長に東芝会長の西田氏を選出。退任する中村会長と握手(6月19日付)

## 観光振興の機運 地方で高まる

「日本の旬 関西」関西のうまいもん大集

主催 JTB協定旅館ホテル連盟関西6支部



ゆるキャラブーム続く。JTBの国内旅行キャンペーン「日本の旬」の対象地域、関西のご当地キャラがPRにひと役(4月17日付)

## 危機の打開へ 業界挙げて支援



口蹄疫被害を受けた宮崎県の観光復興を支援しようと、ANTAと全旅の訪問団が同県入り。東国原知事に送客による支援を約束した(8月7日付)



全旅連青年部が臨時総会で初の次期部長選挙を実施。横山公大氏が当選した(9月25日付)



千葉県旅館ホテル組合の女将会がバリアフリーの勉強会。施設やサービスのあり方を考える(7月17日付)



APECの観光大臣会合が奈良市で開催。観光を経済成長のエンジンとして、持続可能な発展に協力する「奈良宣言」を採択(10月2日付)



羽田空港の新国際線ターミナルが開業。出発初便のJAL機が飛び立った。外国人旅行者の羽田経由による地方への誘客効果も期待(11月6日付)



2府5県による関西広域連合が発足。今後、観光・文化振興計画の策定や広域観光ルートの制定にも取り組む(12月11日付)